

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学病院における骨吸収抑制剤投与時の医科歯科連携の実態調査
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>昭和大学病院医科受診中（入院、外来含め）の患者様で、当院歯科・口腔外科へ骨吸収抑制剤投与に関連して口腔内精査目的で歯科依頼があった患者さん</p> <p>2018年4月～2023年3月</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>医科領域において骨吸収抑制剤は、骨粗鬆症治療時以外にも多くの疾患（骨転移性癌、高Ca血症治療時など）に使用されています。一方で、同薬剤は口腔内の観血処置（抜歯、根管治療など）による顎骨壊死のリスクがあることからその発症を予防する目的で薬剤投与前の歯科受診、歯科治療が推奨されています。ところが、これら医科歯科連携の実態を調査した報告は少ないことから、昭和大学病院歯科・口腔外科に骨吸収抑制剤死闘開始前もしくは開始後における歯科依頼にて歯科検診および歯科治療を目的として受診した症例の口腔内の状況、かかりつけ歯科受診の頻度などについて診療録に記載してあるデータを利用し、調査します。</p> <p>研究期間</p> <p>医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、昭和大学病院 病院長の研究実施許可を得てから 2023年 3月 31日</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>診療録に記載してあるデータ：口腔内のう蝕の有無・程度、歯周疾患の有無・程度、口腔粘膜疾患の有無、パノラマ画像所見、口腔清掃の状態、かかりつけ歯科の有無、かかりつけ歯科受診の頻度、当院歯科で行った歯科治療</p>
<p>4. お問い合わせ先</p> <p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了</p>

承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座 地域連携歯科学部門

氏名：安藤有里子

住所：大田区北千束 2-1-1 昭和大学歯科病院 地域連携歯科 電話番号：03-3787-1151

研究責任者：安藤有里子